

北区大宮学区「防災と福祉のまちづくり講座」

第1回目 … 日時 平成23年6月18日(土)14時00分～ 会場 西賀茂会館

第2回目 … 日時 平成23年8月27日(土)13時30分～ 会場 西賀茂会館

▽はじめに

●ここ数年、災害が増え、また一度の災害での被害が局所的に大きくなっていきます。災害被災地を拜見すると、日常の福祉活動やコミュニティづくりが活発な地域では、安否確認や避難誘導、避難所生活の際に、助け合いがスムーズです。

●このような認識から、昨年度に佛教大学福祉教育開発センターの後藤講師をお招きし、「防災と福祉のまちづくり講座」を開催する運びとなりました。

●昨年度は、まち歩きをとおして、地域の資源と課題を把握し、大宮防災マップを作成しました。

▽今年度の講座の取り組み

●今年度は、町内会や民生児童委員協議会など各種団体を中心に、災害時等要配慮者登録制度の取組を進め、地域の共助の力を高めていきます。

●また、十一月十三日(日)に実施される北区総合防災訓練において、避難所運営訓練にも取り組んでいきます。



▽第1回目の講座の内容

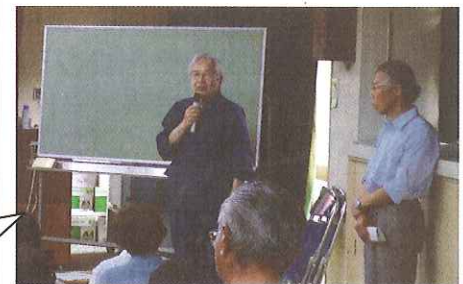
- 佛教大学福祉教育開発センターの後藤至功講師から、本年3月11日に発生した東日本大震災に関して、被災者支援活動と現地で考えたことについて報告していただきました。

大宮社会福祉協議会の西田会長から、昨年度の振り返りと今年度の展望をお話しました。

- 佛教大学社会福祉学部3回生の片岡知美さんから、北区民春まつりで行ったハイゼックスを用いた防災食づくりについて報告していただきました。

ハイゼックスを用いた防災食づくりの様子です！

- 大宮民生児童委員会の小川康浩会長から、周知用チラシに沿って、災害時等要配慮者登録制度の概要を説明していただきました。



Q. 災害時等要配慮者登録制度（大宮ほっとかへんで運動）とは??

A. おひとり暮らしや身体の不自由さを感じる方などが事前に登録いただき、さあ大変、困ったときの助け合いにご協力いただける方と組み合わせることにより、安心・安全の仕組みをつくろうというものです。



▽第2回目の講座の内容

●北区区民部総務課の石田課長から、北区総合防災訓練の概略について説明していただきました。

皆さん熱心に講師の話を聞いておられました！

●佛教大学福祉教育開発センターの後藤至功講師から、避難所運営訓練と災害時等要配慮者登録制度の内容について説明していただきました。

東日本大震災での避難所の様子です！

●佛教大学社会福祉学部4回生の勅使河原航さんから、京都のおじいちゃん・おばあちゃんをつくろう運動について、内容を説明していただきました。



Q. 京都のおじいちゃん・おばあちゃんをつくろう運動とは??

A. おひとり暮らしや身体の不自由さを感じる方の見守りなどをしてくれる学生を募り、学生に日頃から地域との繋がりをもってもらうだけでなく、災害時には防災の担い手になってもらう取組です。

☆講師からのコメント 佛教大学福祉教育開発センター講師 後藤至功 氏

大宮学区では今年度から災害時要配慮者登録制度が実施される予定です。ここ数年、「民生委員・児童委員発災時一人も見逃さない運動」が展開されたこともあり、全国で要配慮者把握（台帳・マップづくり）が進みました。

しかし、少なからず作成して終わり、の地域が見受けられるのも事実です。台帳・マップをつくることを目的としない、日常的な活動にどうつなげていくのか、このことが重要です。



ぜひ、大宮学区においても日常的な活動（見守り安心ネットワーク）とどう関連づけて取り組みを進めていくかを十分に議論して欲しいところです。

※今年度の予定

回	日時(予定)	内容(予定)
第3回目	10月22日(土)13:30~15:30	防災訓練・避難所運営訓練の検討
第4回目	11月13日(日)	防災訓練・避難所運営訓練の実施
第5回目	2月18日(土)13:30~15:30	今年度の振り返り・来年度の展望



3. 4頁は地域ブロック別ミーティングで話し合われた内容です。

~皆さん熱心に議論されておられました!~

